



がっこうだいすき

杉っこ通信

杉の子特別支援学校だより

第1号

平成25年

7月12日発行

学校だよりのタイトルは、児童生徒の応募の中から

本校中学部2年生 阪 孝行くん 「がっこうだいすき」

本校高等部2年生 山科 元希くん 「杉っこ通信」 が選ばれました。このタイトルには、「杉の子の友だちみんなであかるい学校をつかっていきたい」という思いが込められています。

また、タイトルの横にある杉の木は、杉の子特別支援学校の校章です。この校章は平成21年度より使用されています。デザイン考案者は、「直線的だった杉の木に、曲線を加えて柔らかさを表現、二本の曲線は太陽をイメージし、小さい輪から大きな輪へ伸びていく感じを出した」とのことです。

マスコットキャラクター すぎちゃん・のこちゃん について

誰にでも覚えてもらいやすく、すぐに杉の子を連想してもらえるようなニックネームにしました

すぎちゃん

のこちゃん

地域と学校、生徒、保護者など杉の子を見守っていただいている多くの方々と共に寄り添いながら、杉の子の子どもたちを育てていきたいという思いが込められています。

杉の子特別支援学校便りは、本校・分校の情報共有および保護者・地域への情報発信を主な目的として、毎学期発行していきます。

杉の子特別支援学校へのご意見、ご要望等ございましたら、お気軽にお知らせください。

<学校だより担当> 本校 教頭 森下理香 (059-379-1831)

分校 教頭 渡辺宏泰 (059-373-2727)



本校よりお知らせ



平成 25 年度 今後の行事について

① 本校の文化祭・・・11月9日(土)が一般公開日です。

詳細は、後日ポスター等でお知らせいたしますので、どうぞ、お出かけください。お待ちしております。

本年度より、次の2点が変更になります。ご理解ご協力をお願いいたします。

②一

日体験入学日 2月7日(金)

本年度より、本校の入試関連業務を一日にまとめて行うことになりました。2月7日(金)の午前中に本校高等部の入試を、午後に小・中の一日体験入学を行います。年度当初にお伝えしている通り、2月6、7日は分校の入試関連で給食がありません。

	2月6日(木)	2月7日(金)
小学部・中学部	弁当持参・療育食有	短縮日課
高等部	弁当持参・療育食有	自宅学習

③ 卒業式 3月7日(金)



中学部、高等部の生徒にとって、成長の節目に儀式の雰囲気を経験させることは重要であると考えます。しかし、小学部低学年(1・2・3年生)の児童については、式を理解して臨むことはなかなか難しい面もあります。児童生徒の実態等、昨年度の反省等を総合的に鑑み、本年度より小学部低学年の児童については、卒業式当日は自宅学習日とすることにします。なお、卒業式当日は短縮日課となります。

職員の異動のお知らせ

日増しに暑さがつのつてまいりましたが、皆様にはお元気にお過ごしのこととお喜び申し上げます。

さて、私こと中田聖子は、3年ほど前から、体調不良のため休職しておりましたが、このたび、7月31日をもって退職し静養に専念することとなりました。杉の子に来てからの6年間、子どもたちのために何もできませんでした。公私にわたりいろいろとお世話になりました。ありがとうございます。お子様の今後のご活躍とご健康をお祈りしております。

中学部 中田聖子

杉の子特別支援学校へ来校される方々へのお願い

鈴鹿病院の敷地内は最徐行運転をお願いいたします。車椅子等も通りますし、近隣の住民の方々へもご迷惑がかかりますので、ご協力をお願いいたします。



本校 宿泊学習の様子

小学部 5・6年生 6/19(水)～20(木)

今年も、学校間交流を行っている加佐登小学校の5年生と日にちを合わせて一緒に青少年センターに泊まることにし、1日目の夜のつどいを合同で行いました。残念ながら雨のため、楽しみにしていたファイヤーはできませんでしたが、体育館でキャンドルサービスやレクリエーションを行い、交流を深めました。夜はみんな思ったよりも早く寝付くことができ、体調を崩すこともなく過ごすことができました。初めておうちから離れて泊まる経験をする子どもたちもいて、子どもたちだけでなく、保護者の方もドキドキした貴重な1泊2日でした。



夜の加佐登小とのレクリエーションの一場面です。

中学部 6/5(水)～6(木)

1日目はサーキットボールでボーリング大会！ボランティアの方にもお手伝いをいただいて、みんなで楽しみました。そのあと鈴鹿青少年の森を散策してから青少年センターへ。入所式のあと夕食を食べながら、みんなが楽しみにしていたキャンプファイヤーをしました。生徒会の3年生が上手に司会進行をしてくれ、火の神様から授かった火を点火。その周りで歌を歌ったり、「じゃんけん列車」のゲームをしたり、「うらじゃ音頭」を踊ったりして最高に盛り上がりました！入浴も就寝準備もスムーズにでき、みんなの

成長した姿をたくさんみつけることができました。とても楽しい2日間でした。



高等部 7/4(木)～5(金)

初日はヘルスプラザのプールに入りしっかりと体を緩めながら楽しみました。鈴鹿青少年センターに到着後は、3年生がリーダーシップをとり、カードゲームや夜の集いを楽しみました。2日間を通して、片づけや清掃など、一人ひとりが自分でできることをしっかりと行い、自立の基礎を養いました。小さなことでも自分でできることは自分で行う、支援が必要な場合は自ら表現する、ということこれから大切に活動をしていきます。



小・中・高へとつながるキャリア教育をめざして

生徒、保護者の皆さんに5年後、10年後の生活をイメージしてもらえよう、本校と分校が一つになってキャリア教育に取り組んでいきます。本年度より、石薬師分校で作成・配布された「分校進路たより」を本校でも配布させていただきますのでご覧ください。

本校では

小中高へとつながるキャリア教育をめざして、昨年度より学部別の教育目標を作成しています。小中高の一貫性を具体的に示すこと及び共通認識を図ることを目的にしています。

	小学部	中学部	高等部
スローガン	安定した生活のリズムを作る。	校内から校外へ目を向け、様々な体験をする。	卒業後の生き方に向けて生活の目標をもち努力する。
からだ	健康な体を作る。	健康な体を作る。	健康を保持する。
人間関係・コミュニケーション・社会性	身近な先生や友だちと関わり合いながら、コミュニケーションの基礎を身につける。	集団の中の自分を意識し、集団の中でのやり取りを通して、自分から周りへ働きかける力を身につける。	自分と社会を意識でき、色々な人とのやりとりができる。
	生活のルールやマナーを身につける	集団のルールやマナーを身につける。	社会で生活するうえでのルールやマナーを身につける。
学力	遊びや生活経験を通して学習意欲をもつ。	学習に意欲的に取り組み、幅広い知識を身につける。	自ら学び、教養を深め、文化的な生活を実現する。

進路に関する年間の流れ

- 4月 ・生活支援状況・個別移行支援計画アンケート実施（全校） ・進路希望調査（中3～高3）
 ・キャリア教育アセスメントシートの記入・保護者進路説明会（高）
- 5月 ・分校見学（中）
- 6月 ・現場実習（高） ・施設見学（高）
- 7月 ・進路希望聞き取り（高） 8月 ・施設・関係機関訪問及び情報収集
- 9月 ・施設見学（中） ・進路懇談会（高）
- 10月 ・現場実習（高2・3年） ・校内実習（中） ・保護者施設見学
- 11月 ・施設体験（中） ・校内実習（中） ・保護者進路講演会*
- 1月 ・職業体験（中）
- 2月 ・事業所見学（中） ・現場実習（高） ・移行支援会議（高）
- 3月 ・キャリア教育アセスメントシートの記入



*小学部の児童については、キャリア教育（生き抜く力）の向上の観点から日々の活動の中で目標を持って学習しています。

*この他に中学部・高等部では、年間を通して生徒に応じて個別に進路（作業）学習を行っています。

*本校高等部の3年生の卒業後の進路先は、以下のとおりです。

通学生・・・通所生活介護事業所

病棟生・・・病院で生活